

第5回 立高未来塾

『高校生のアイデアで医薬品開発にチャレンジ』

日 程 2020年1月11日(土) 13:10-14:10 講 演

会 場 立高 多目的ホール 14:20-15:20 グループ演習

対 象 立高在校生(全学年) 15:20-16:20 発 表

16:20-16:50 講評と解説

参加申込 担任へ(募集人数40名程度)
※ 一次〆切 12月7日(土)

講 師 佐々木 正治 先輩
(高39期)

アツヴィ合同会社 開発本部 非臨床部 部長
博士(獣医学)、経営学修士(MBA)、日本毒性学会認定
トキシコロジスト、比較眼科学会基礎眼科学専門家、
通訳案内士



立高の授業で生物に興味を持ち、大学は生物専攻に進む。大学では研究の奥深さを学び、研究を活かせる職業として、大正製薬の研究者を選択。CM でなじみのある薬(一般用医薬品)ではなく、病院で処方される医薬品(医療用医薬品)の副作用の研究に従事しながら、薬の不思議を学ぶ。大正製薬に10年間勤務後、グローバルの仕事に興味を持ち現職のアツヴィに入社し、画期的な複数の新薬開発に従事。

立高時代は野球部に所属し、強豪校のエースとも対等に対峙できる4番サード。高校卒業後は早稲田大学教育学部/理工学大学院へ進み理学修士、大正製薬時代に酪農学園大学大学院で博士(獣医学)、アツヴィ時代に Bond University で経営学修士(MBA)を取得し、サイエンスからビジネスまで幅広い専門性を持つ。大学院時代には錦城高校の非常勤講師を勤め、子供の頃の夢であった教師も経験。趣味は英語学習、息子のサッカー試合観戦。

～立高未来塾とは～

各界の一線で活躍する「本物」のリーダーである立高卒業生を講師として招く、大学のゼミや企業研修でも行なう形式の課外特別授業。プロフェッショナルから「深く学べる」、君たち自らの将来を考える上でも、貴重な機会となります。